

一般社団法人日本色彩学会
第4回（2023年度）学術コラージュ研究助成課題申請書

西暦 年 月 日

一般社団法人日本色彩学会
会長 篠田博之 殿

研究課題名（和文）			
ふりがな 申請（代表）者氏名・印			印
生年月日（年齢）	年 月 日生（2023年4月1日現在、満 歳）		
所属機関・職名（学年）		学位	
電子メールアドレス			
所属機関所在地 電話番号・FAX	〒 電話： FAX：		
自宅住所 電話番号（自宅または携帯）	〒 電話：		
研究業績 （申請者本人） 学会発表および論文発表実績5件以内 論文発表は全著者名、題目、掲載誌名、巻、号、発表年、掲載ページを明記する 学会発表は発表者名と連名発表者名、題目、大会名、開催日時・場所、発表番号、予稿等の掲載ページなどを明記する			
【申請者が大学院生または研究生の場合】 助成金の受領にあたって指導教員も日本色彩学会会員であることが必要です。指導教員は学生が行う本助成の研究遂行、助成金の管理執行について責任をもって指導すること、また卒業等により申請者が翌年度の全国大会での発表、および論文投稿ができない場合は指導教員が代理で行うことをあらかじめご了解の上、押印して下さい。			
ふりがな 指導教員氏名・職名・印			印

必要に応じて罫線を移動しても構いませんが、ページを追加する事はできません。

【共同研究者】 共同研究者について氏名、所属・職名、学位、本研究を実施する上での役割分担を明記してください。			
ふりがな 共同研究者氏名	所属・職名（学年）	学位	役割分担
研究業績 指導教員・共同研究者 ※任意記入 申請者本人の業績として記載したもの以外に、学会発表および論文発表の業績のうち、本申請課題に関係のある研究成果がある場合、5件以内を記載			
【本研究課題に対して本助成以外の研究費がある場合】 本助成が採択された場合、指導教員や共同研究者の受けた外部資金など、採択決定済みの予算を合わせて研究を実施する場合、また、本申請以外に関連するテーマで予算を申請している場合に、予算名称、研究テーマ名、研究（申請）代表者、研究期間、予算額等を記載し、本申請との関連性について記述してください。大学院生または研究生が申請する場合は、必ず指導教員と共同研究者に確認し、記載もれが無いようにして下さい。			
採択決定済みの予算			
申請中の予算			

研究課題名（和文）	
研究課題名（英文）	
研究期間	2023年4月1日～2024年3月31日
研究分野（要領に記載の番号）	主たる分野1つ [], 関連分野（任意、複数可） []
キーワード（5つ程度）	
研究の背景 （研究の必要性や重要性、従来研究、国内外の研究動向など、論文を引用するなどして詳述）	
研究目的 （具体的かつ明確な目標を設定し、簡潔に記述）	
研究実施計画 （目的達成に必要な実施項目と具体的方法、手段、スケジュールを <u>番号を付して簡条書き</u> ） ① ② ③	
研究の新規性・独創性 （先行研究や他の類似研究との違い、特徴を明確かつ簡潔に記述してください）	

助成金使途内訳 (税込み、単位：千円)		
設備備品費		研究期間終了後も利活用可能な、機器、備品、標本、書籍類などで、本研究を実施する上で必要性が明確なものに限る。装置名称の後に、「研究実施計画」に記載した実施項目の対応する番号を示し、メーカーや製品名、型番をできるだけ具体的に記載する。 設備備品費の小計は助成総額の50%以下とする。 PC等の汎用設備や事務機器は助成金額減額対象となる場合がある。
〇〇測定装置① (ABC製、DE-100型)	△△△	
□□照射装置②③ (FG製、HI-200型) ×2台	×××	
小計	〇〇〇	
消耗品費		薬品・試薬、原料・材料、ガス・液体窒素、実験用動物、ガラス器具、論文別刷り、記録用紙、放電ランプ、電子部品、文房具、など研究期間中に使い果すもので、研究実施計画との関連が明確なものに限る。 物品名称の後に具体的な数量を記載し、「研究実施計画」に記載した実施項目の対応する番号を示す。
JKL放電ランプ(20W×2本)①	△△△	
アンケート印刷用紙(1000枚)②	×××	
小計	〇〇〇	
旅費		研究代表者および共同研究者の旅費に限る。 学会参加旅費と調査研究旅費に分け、旅行区間と日程を個々に記載する。 本申請書に記載のない旅費は原則支給できない。 [学会参加旅費] 当学会が主催する、国内で開催する学会等に限る。 [調査研究旅費] 本申請書で計画された調査研究に限る。「研究実施計画」の実施項目の対応番号を示す。
[学会参加旅費] 全国大会、東京～大阪、2泊3日	△△△	
[調査研究旅費] 公園照明調査③、東京～山梨、日帰り 道路照明調査④、東京～仙台、日帰り	××× 〇〇〇	
小計	〇△×	
謝金		資料収集整理、実験補助、被験者、専門的・技術的知識の提供、資料提供・閲覧、など、本申請書で計画された業務に限る。 「研究実施計画」の実施項目の対応番号を示す。 単価は所属機関等所定の時給や日給に従い、必要な時間数または日数と単価を記載して算定する。
実験補助②、@6,000×4day	△△△	
被験者③、@900×40h	×××	
小計	□□□	
その他		印刷費、複写費、会合費(飲食費は含まないこと)、学会・大会・研究会等参加費(登録、聴講、投稿)、通信費、計算機使用料、機器修理調整費、測定料、運搬費、化学分析費、工作費、試験片作成費、所属機関が必要とする間接経費など。 「研究実施計画」の実施項目の対応番号を示す。
小計		
助成希望金額合計		千円

提出：申請書1部及び申請書の電子ファイル(MS/Word版)を保存したCDまたはDVD1枚を締切日までに郵送ください(必着)。

応募締め切り

2022年12月12日(月)必着

必要に応じて罫線を移動しても構いませんが、ページを追加する事はできません。